

国 語

	1 学年	時数	2 学年	時数	3 学年	時数		
4	○いいてんき ○さあはじめよう（おはなしたのし いな） ○あつまってはなそう ○えんぴつとなかよし ○どうぞよろしく ○なんていおうかな ○こんなものみつけたよ ○うたにあわせてあいうえお	15	○じゅんばんに ならぼう ○つづけて みよう 1 おはなしを読み、やくにわかれて音読 しよう ○ふきのとう ○図書館たんけん ○春がいっぱい ○きょうのできごと ○ともだちをさがそう	21	○よく聞いて、じこしょうかい ○どきん 1 読んで、そうぞうしたことをつ たえ合おう ○きつつきの商売 ○図書館たんていだん ○国語辞典を使おう ○漢字の広場① ○春のくらし	17		
5	○つづけよう①（こえにだしてよう） ○ききたいな、ともだちのはなし ○たのしいな、ことばあそび ○はなの みち ○としょかんへいこう ○かきとかぎ ○ぶんを つくろう ○ねこと ねっこ	21	○いなばの白うさぎ 2 じゅんじょに気をつけて読もう ○たんぼぼのちえ ○かんさつ名人になろう ○同じぶぶんをもつかん字 ○うれしいことば ○かん字のひろば①	28	○漢字の音と訓 ○もっと知りたい、友だちのこと ○漢字の広場② 2 段落とその中心をとらえて読 み、かんそうをつたえ合おう ○言葉で遊ぼう ○こまを楽しむ	18		
6	○わけを はなそう ○おばさんとおばあさん ○くちばし ○おもちゃとおもちゃ ○あいうえおであそぼう ○おおきくなった ○おおきなかぶ	27	3 お話を読んで、しょうかいしよう ○スイミー ○こんなもの、見つけたよ	24	○気持ちをこめて「来てください」 ○漢字の広場③ 3 登場人物のへんかに気をつけて 読み、感想を書こう ○まいごのかぎ ○俳句を楽しもう ○こそあど言葉を使いこなそう ○【じょうほう】引用するとき	19		
7	○はをへをつかおう ○すきなもの、ななに ○おむすびころりん ○としょかんとなかよし ○こんな ことが あったよ	23	○あったらいいな、こんなもの ○夏がいっぱい ○お気に入りの本をしょうかいしよう ○ミリーのすてきなぼうし	16	○仕事のくふう、見つけたよ ○夏のくらし ○はじめて知ったことを知らせよう	19		
9	○つづけよう②（こえにだしてよう） ○ききたいな、ともだちのはなし ○たのしいな、ことばあそび ○おはなしをたのしもう（やくそく） ○かたかなを みつけよう ○よんでたしかめよう（うみのかくれんぼ） ○かずとかんじ	28	○雨のうた（詩） ○ことばでみちあんない ○かん字のひろば② 4 読んで考えたことを話そう ○どうぶつ園のじゅうい ○ことばあそびをしよう ○なかまのことばとかん字	23	○わたしと小鳥とすずと（詩） ○夕日がせなかをおしてくる（詩） ○山小屋で三日間すごすなら ○ポスターを読もう ○へんとつくり ○ローマ字	18		
10	○おもいうかべながら よもう （くじらぐも） ○くわしくかこう （しらせたいな 見せたいな） ○まがいをなそう ○ことばをたのしもう ○かん字のはなし	28	かん字のひろば③ 1 そうぞうしたことを、 音読ききであらわそう ○お手紙 ○主語と述語に気をつけよう ○かん字の読み方 ○秋がいっぱい ○そうだんにのってください	38	1 場面をくらべながら読み、感じ たことをまとめよう ○ちいちゃんのかげおくり ○修飾語を使って書こう ○秋のくらし ○はんで意見をまとめよう ○漢字の広場④	25		
11	○せつめいする文しょうをよもう （じどう車くらべ） ○じどう車ずかんをつくろう ○かたかなをかこう ○きいてしらせよう（ともだちのこ と、しらせよう） ○むかしばなしをよもう（おかゆの なべ）	28	2 せつめいのしかたに気をつけて読み、 それをいかして書こう ○馬のおもちゃの作り方 おもちゃの作り 方をせつめいしよう ○かたかなで書くことば ○せかいーのはなし ○かん字の広場④	19	2 れいの書かれ方に気をつけて読 み、それをいかして書こう ○すがたをかえる大豆 ○科学読み物での調べ方 ○食べ物のひみつを教えます ○ことわざ・故事成語 ○漢字の意味 ○短歌を楽しもう	22		
12	○もののなまえ ○わらしべちょうじや ○日づけとよう日 ○てがみでしらせよう	16	3 自分とくらべて、かんそうを書こう ○わたしはおねえさん ○お話のさくしやになろう ○冬がいっぱい	22	○漢字の広場⑤ 3 組み立てをとらえて、民話を しょうかいしよう ○三年とうげ ○たから島のぼうけん ○冬のくらし	20		
1	○つづけよう③（こえに出してよう） ○ききたいな、ともだちのはなし ○たのしいな、ことばあそび ○すきなところを見つけよう（たぬきの糸車） ○かたかなのかたち ○ことばを見つけよう	23	○ねこのこ ○おとのはなびら ○はんたいことば ○にたいみ、はんたいのいみのことば ○かん字の広場⑤ 4 だいじなことばに気をつけて読み、分 かったことを知らせよう ○おにごっこ	22	○詩のくふうを楽しもう ○カンジーはかせの音訓かるた ○漢字の広場⑥ 4 読んで感想をもち、つたえ合お う ○ありの行列	15		
2	○くらべてよもう （どうぶつの赤ちゃん） ○これはなんでしょう ○よんでかんじたことをはなそう （ずうっと、ずっと、大すきだよ）	22	○見たこと、かんじたこと ○楽しかったよ、二年生 ○カンジーはかせの大はつめい ○ことばを楽しもう	17	○つたわる言葉で表そう ○これがわたしのお気に入り ○コンピュータのローマ字入力 ○わたしたちの学校じまん	25		
3	○にているかん字 ○いいこといっぱい、一年生	13	5 読んで、かんじたことをつたえ合おう ○スーホの白い馬 ○すてきなところをつたえよう	26	5 登場人物について、話し合おう ○モチモチの木	12		
	総授業時数	244	総授業時数	256	総授業時数	210		
学ね 習ら のい	国語を適切に表現し正確に理解する能力を育成し、伝え合う力、思考力、想像力及び言語感覚を養い、国語に対する関心を深め、国語を尊重する態度を育てます。		学 習 方 法	「話すこと・聞くこと」は順を追って指導しし、能力をのばす。「読むこと」は、各教科の学力を支えるもので、目的を持って読み、自分の考えを持つようにします。		評 価 方 法	行動観察、発言・発表、自己評価、提出物、作文、ワークシート、ノート、小テスト、単元テスト、定期テスト、スキルテストなど	